

TERAJIMA ARCHITECTS

For orners

no. 005

INDEX

SPECIAL

建築家×キッチンジャーナリストが考える
上質なキッチン・住空間づくりのコツとは

CONSTRUCTION SERVICE

メンテナンス部隊がゆく
Vol.2 子ども部屋改造編

EVENT REPORT

宮澤奈々先生主催
「セトレボン」特別料理教室を開催しました!



世田谷区 W様邸
(2008年竣工)

住まいのあらゆる要素の中で、住まいの手の「ライフスタイル」によって個性が出やすいもののひとつに「キッチン」があります。家づくりの際にオーダーメイドのキッチンを選択すれば、広さや間取りはもちろんのこと、使い勝手のよい形、設備をあまり手が自由に選び、その家族にとってより良いキッチンになります。既成品のキッチンであっても、周辺機器の選定や動線、パントリー、家事室との位置関係に配慮するなど、設計の工夫で暮らしに合わせたキッチンづくりが可能です。

私たち、料理好きな方はもちろんのこと、料理が苦手、あまり時間をかけたくない、という方にこそ、こだわったキッチンづくりをご提案したいと考えています。

現在はキッチン自体もさることながら、機器類の進化は目覚ましく、家庭料理とは思えないほどの手の込んだメニューを簡単に作ることのできるものやインターネットを活用し便利に楽しく使うことのできる製品など、様々な製品が販売されています。家事負担を軽減したり、逆に手間をかけた料理を家族で楽しんだりと、機器や設備の選定によってキッチンを囲むライフスタイルそのものを選択することができます。

もし住まいをオーダーメイドで作るなら、キッチンも同じように作ることで、家で過ごす時間をより理想的な形に近づけてくれるのではないかでしょうか。

* * *

豊かな暮らしをつくる ワンランク上のキッチンに 盛り込みたい3要素

ワンランク上質な暮らしを叶えてくれるキッチンを作るために、気を付けておきたいのはこの3つの要素。

これから家を建てる方はもちろん、今のキッチンをより素敵な空間にしたいとお考えの方は、ぜひ参考にしてみてくださいね。

1 周囲の空間との つながり・調和を考える

性能のよい機器を選び、美しい素材で眺めたキッチンも、それを囲む空間との調和が取れていなければ、その魅力も半減です。建築時であれば、食器棚を作成するならキッチンと素材やトーンを揃える、空間の広さに対して不自然な大きさに配慮するなどの工夫が必要。そして、キッチンに立った時に見える景色にも留意しましょう。来客の顔が見えるのか、ガラス越しの中庭、はたまた壁か…。

また、食器や調理器具、周囲のインテリア雑貨の選定にも注意。上質な雰囲気を出すには、極力素材の種類や色数を絞るのがおすすめです。小さなお子様がいらっしゃる場合を除き、できればプラスチックの製品は避けたほうが無難です。空間との調和を考えたコーディネートを楽しみましょう。



品川区M様邸（2015年竣工）キッチンと造作家具全て同じ素材で揃え一体感を出した。



世田谷区M様邸（2015年竣工）個性的かつLDのインテリアと調和するデザイン。

2 おもてなしの場所は 家中どこにでも

食事をする場所はダイニングだけとは限りません。バルコニーや屋上、中庭などをアウトサイドリビングにしてみてはいかがでしょうか。キッチンとの距離が近いことが理想ですが、難しい場合はその側にちょっとしたカウンターを設けて、飲み物用の冷蔵庫を置いて…メインのキッチンとの間をつなぐことで、気軽に外での食事を楽しむことができるようになります。

また、中には趣味の空間であるガレージに、サブのキッチンと言えるバースペースを作った方も!

お気に入りの空間を眺めながらの食事は、きっと会話も弾みますね。



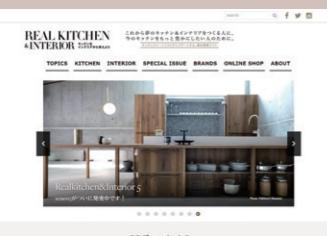
新宿区M様邸（2014年竣工）バルコニー側に設けたバースペースは、おもてなしに活躍。



品川区K様邸（2014年竣工）竣工後すぐの様子。その後、快適に寛げるようシェードを設置した。

Information

キッチンをインテリアから考える 本間美紀さんの 「リアルキッチン&インテリア」



<http://realkitchen-interior.com/>

本間美紀さんが主宰するウェブサイト「リアルキッチン&インテリア」。定期的に刊行されている同名の書籍をベースに、最新の情報が紹介されています。これからキッチンづくりを始める方はもちろん、現在のキッチンをより素敵にしたいとお考えの方に、参考になる情報満載です。紹介されている商品はオンラインストアでも購入可能。ぜひチェックしてみてくださいね。

3 余白のある シンプルな空間を心がける

便利な道具や機器はいくつでも欲しくなってしまうのですが、上質な空間には余白がある程度あることが大切です。キッチンは何よりも生活感が出ていいところです。極力ものを表に出さず、すっきりした状態を保てる収納があると強いですが、まずはものを厳選し余計なものを置かないことが一番。機器類も可能であればビルトインのものにすると、インテリアを邪魔することありません。

もし、すっきりしすぎて物足りないと感じる時には、ぜひグリーンを飾ってみましょう。

また、家具などを配置する際には、キッチンとラインを揃えるよう工夫することで、空間を一層広く、すっきりと見せることができます。



品川区T様邸（2016年竣工）必要な機器は全てビルトイン。機能的かつスタイリッシュ。



世田谷区N様邸（2015年竣工）シンプルな空間に鮮やかなグリーンが目を引きます。

そして、前述したような機能面も大切な一方、キッチンを中心とした空間は、食事を通じて人と人をつなぎ豊かな時間を作り出すという役割を持つ、いわば住まいの中心とも言える場所です。家族や友人と楽しく過ごすための空間としてキッチンを考える場合、住まい全体の設計とキッチンづくりを切り離して考えることはできません。

そこで、「ラジマーキテクト」では、定期的に「キッチン」を中心とした家づくりのセミナーを開催しています。毎回、御来場の皆さまの関心も高く、多くの反響をいただいています。

セミナーで毎回ゲストとしてご登壇いただいているのは、キッチンジャーナリストとしてご活躍中の本間美紀さん。世界中のキッチン取材を通じて接した最新のキッチン設備やデザイン、インテリアのトレンドなどに精通されており、ウェブマガジン「リアルキッチン&インテリア」も好評です。

先日、オーダーキッチンメイカーリネアタワーさんと共に催したキッチンセミナーでは、本間さんと弊社の建築家・深澤彰司がそれぞれ専門家としての異なる視点から意見を交わし、最新のトレンド情報を交えながら、理想のキッチンをり上げる方法をご紹介いたしました。

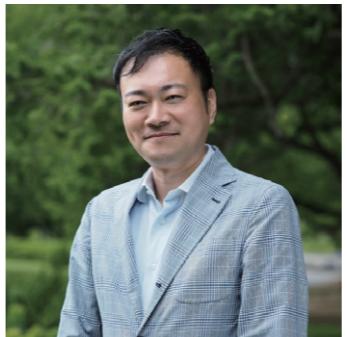
ここでは、これから家を建てる方だけではなく、既に家づくりを終えたオーナーの皆さまが実績出来る内容として、トクセミナーの内容をもとに、豊かな暮らしを実現するキッチンを叶えるポイントをご紹介したいと思います。



※前回ミーレ社との共催時の写真

上質な暮らしを実現するキッチンをつくるには？

2017年1月21日 コラボレーショントークセミナー開催



テラジマアーキテクト
建築家 深澤彰司



キッチンジャーナリスト
本間美紀氏



テラジマアーキテクツ コンストラクション・サービス メンテナンス部隊がゆく Vol.2 子ども部屋改造編



昨年発足したアフターメンテナンス・リフォーム部門は「コンストラクション・サービス」という名称に生まれ変わりました。

コンストラクション・サービスのメンテナンス部隊は、お住まいにとってかかりつけのドクターのような存在。ライフスタイルの変化による大がかりな改修から、お住まいの経年の変化に対応する修繕まで、日々オーナーの皆様の邸宅を訪問し、様々なご要望にお応えしています。

そんなメンテナンス部隊の活動の様子を、少しだけご紹介いたします。

今回紹介するのは、子ども部屋の大改造!

お子様の成長に伴い、大きな子ども部屋をふたつに分割して兄弟それぞれの個室をつくりたい、というご依頼をいただきました。

こちらはK様邸での施工の様子です。

before



この辺りで仕切って…

After



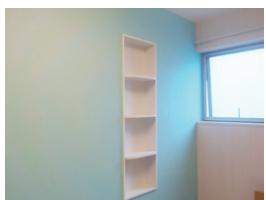
K様邸の子ども部屋はロフト付き。写真はロフトを見上げたところです。

ご覧の通り、ロフト上部まで壁が貫くように、すべて塞ぎました。

お子様が二人とも男の子ですので、渋かっこいい系のクロスを貼って…

お部屋全体の雰囲気もガラリと変わり、男前でクールな印象になりました(^^)

また、こちらはM様邸。



M様のお子様は男の子と女の子。

それぞれクロスの色を分けて、更に本棚も造作しました。

気分も明るくなるような、可愛いお部屋に仕上がりました!

今回K様邸・M様邸にお伺いしたのは



コンストラクション・サービス
設計・監理担当 井口

Event Report

料理研究家・宮澤奈々先生による

「大人のクリスマスのおもてなし セトレボン特別料理教室」開催いたしました！

前回、大好評を博したオーナー様限定お料理教室の第2回目が、昨年末12/8・9に開催されました！

大きなキッチンを囲んでデモンストレーションする中、ソースのアレンジやプロ目線からオススメする自宅で使う調理器具のお話まで、すべてメモを取りたい情報ばかり！ご参加の皆さんも、真剣にうなずきながら宮澤先生のお話しに耳を傾けていらっしゃいました。

作ったおもてなし料理はその場で召し上がり、オーナー様同士ならではの、家づくりのお話で終始盛り上がり、笑顔の絶えない素敵なお2日間となりました。

既に、皆さまから再開催の熱い期待をいただいております。

私共も第3回目を開催できればと思っておりますので、皆さまその時までどうぞお楽しみに！



TERAJIMA ARCHITECTS 株式会社テラジマアーキテクツ

駒沢オフィス 東京都目黒区東が丘2-12-20 TEL:0120-20-5431
青山オフィス 東京都港区北青山3-13-12 TEL:0120-97-8615



SNSも更新中です！

<http://www.terajima.co.jp>